

JILPT 調査シリーズ

No.36

2007年6月

# 若年者の離職理由と 職場定着に関する調査

The Japan Institute  
for  
Labour Policy and Training

独立行政法人 労働政策研究・研修機構



JILPT 調査シリーズ No.36  
2007 年

## 若年者の離職理由と職場定着に関する調査

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training



## ま え が き

本報告書は、厚生労働省職業安定局から要請を受けて取り組んだ「若年者の離職理由と職場定着に関する調査」の結果をとりまとめたものである。

産業構造、若年者の就業意識の変化等に伴い、若年者の早期離職の傾向が継続している。その一方で、若年者の職場意識の変化だけでなく、成果主義の導入など人事労務管理の変化、労働時間管理の多様化など、若者を取り巻く職場環境にも大きな変化がみられる。

こうした中で、最近の若者が離職する理由を詳細に把握するとともに、その後の職場における状況や求職活動状況を把握することで、職場定着に必要な要件を明らかにするために若年者（35歳未満）を対象とするアンケート調査を実施した。

アンケート調査は、企業の在職者を調査対象とした「若年者の職場定着にかかわる調査」と、ハローワークに来所する求職者を調査対象とした「若年者の求職活動と職場定着にかかわる調査」——の二つの調査を実施した。前者は過去に離職を経験し再就職をはたした若年者の離職理由や職場定着の現状などを調査したものであり、後者は現在、求職活動を行っている若年者の離職理由と職場定着の認識などを調査したものである。

本調査が企業の人事・採用担当者、ならびに現在、就職・転職を考えている若年者など、多くの方々の参考となれば幸いである。

2007年7月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
理事長 小 野 旭

<「若年者の離職理由と職場定着に関する調査」ワーキンググループ>

氏名 所属

郡司 正人 労働政策研究・研修機構 調査・解析部主任調査員

新井 栄三 労働政策研究・研修機構 調査・解析部主任調査員補佐

奥田 栄二 労働政策研究・研修機構 調査・解析部主任調査員補佐

<オブザーバー>

井上 英明 前・厚生労働省職業安定局若年者雇用対策室室長補佐  
(現・厚生労働省職業安定局公共職業安定所運営企画室室長補佐)

## 目 次

第 I 部 調査結果の概要	1
第 1 章 「若年者の職場定着にかかわる調査」(在職者調査)	3
1. 「若年者の職場定着にかかわる調査」(在職者調査)の概要	3
1-1. 調査研究の趣旨・方法	3
1-2. 従業員調査の回答者(個人)の属性	4
1-3. 企業調査の回答企業の属性	10
2. 中途採用者の前職の状況	13
2-1. 前職の仕事満足度	13
2-2. 前職の仕事の状況 ——やりたい仕事、仕事の重責度、仕事量、求められるノルマ・成果	14
2-3. 前職のストレスの状況	20
2-4. 前職の労働条件——長時間労働、休暇、賃金	21
2-5. 前職の教育訓練体制	25
2-6. 前職の職場の人間関係	35
3. 中途採用者の離職の状況	40
3-1. 前職の離職理由	40
3-2. 前職離職の際の相談相手	43
4. 現在の会社での職場の状況	50
4-1. 就職の際の重視条件と就職先の情報入手状況	50
4-2. 前職で得た仕事上の経験や知識・技術の役立ち度	52
4-3. 現在の会社の勤務状況	53
4-4. 現在の会社の教育訓練体制	54
4-5. 現在の会社での仕事満足度	55
5. 現在の会社での転職意向と相談相手	57
5-1. 現在の会社での転職意向	57
5-2. 具体的な求職活動の有無	59
5-3. 最初に転職を考えた時期	60
5-4. 最初に転職を考えた際に悩んだ内容	62
5-5. 現在の会社で最初に転職を考えた際の相談相手とその効果	63
5-6. 離職を思いとどまった理由	66
6. 現在の会社での定着・転職志向	70

7. 前職離職に対する評価-----	73
8. 企業・従業員双方からみた若年者の定着に必要な施策-----	76
8-1. 企業側からみた離職理由 -----	76
8-2. 企業の若年者定着対策、従業員の求める若年者定着対策 -----	77
9. 企業からみた若年者定着の課題-----	84
9-1. 採用・定着率に係る問題 -----	84
9-2. 企業の将来性の提示と教育訓練・キャリア形成に係る問題 -----	85
9-3. 若年者の意識と世代間ギャップに係る問題 -----	86
9-4. 労働条件整備-----	87
第2章 「若年者の求職活動と職場定着にかかわる調査」(求職者調査) -----	88
1. 「若年者の求職活動と職場定着にかかわる調査」(求職者調査) の概要 -----	88
1-1. 調査研究の趣旨・方法 -----	88
1-2. 求職者調査の回答者(個人)の属性 -----	89
2. 前職の状況-----	95
2-1. 前職の仕事満足度-----	95
2-2. 前職の仕事の状況 ——やりたい仕事、仕事の重責度、仕事量、求められるノルマ・成果-----	96
2-3. 前職のストレスの状況 -----	102
2-4. 前職の労働条件——長時間労働、休暇、賃金-----	104
2-5. 前職の教育訓練体制-----	108
2-6. 前職の職場の人間関係 -----	118
3. 求職者の離職の状況 -----	122
3-1. 前職の離職理由-----	122
3-2. 前職離職の際の相談相手 -----	126
4. 求職活動と重視条件-----	132
4-1. 就職の際の重視条件-----	132
4-2. 就職の際の重視条件(1位)と前職の離職理由(1位)の関係 -----	132
5. 再就職後の定着・転職志向-----	134
5-1. 再就職後の定着・転職志向 -----	134
5-2. 転職希望の理由-----	135
6. 前職離職に対する評価-----	137
7. 求職者からみた若年者の定着に必要な施策-----	139

第3章 在職者調査と求職者調査の比較-----	142
1. 在職者調査と求職者調査の比較について-----	142
2. 離職理由の比較-----	142
3. 求職の際の重視条件の比較-----	144
4. 定着・転職志向の比較-----	144
5. 前職の離職に対する評価についての比較-----	145
6. 若年者の定着対策の比較-----	146
第Ⅱ部 資料-----	149
資料 1-1 若年者の職場定着にかかわる調査(在職者調査)調査票-----	151
資料 1-2 若年者の職場定着にかかわる調査(在職者調査)企業調査・付属統計表-----	165
資料 1-3 若年者の職場定着にかかわる調査(在職者調査)従業員調査・付属統計表-----	229
資料 1-4 若年者の職場定着にかかわる調査(在職者調査)自由記述 「若年者の職場定着の課題」-----	337
資料 2-1 若年者の求職活動と職場定着にかかわる調査(求職者調査)調査票-----	347
資料 2-2 若年者の求職活動と職場定着にかかわる調査(求職者調査)付属統計表-----	357

